

< 2. 2023年12月期決算のポイント >

2-1. 連結決算概要

2-2. セグメント別売上高及び営業利益の推移

2-3. 連結貸借対照表

2-4. 連結キャッシュ・フロー

2-1. 連結決算概要

- ◆ 売上高は、前期比1.5%減少の226億9千8百万円
- ◆ 営業利益率は12.3%、親会社株主に帰属する当期純利益率は8.8%

(単位：百万円)

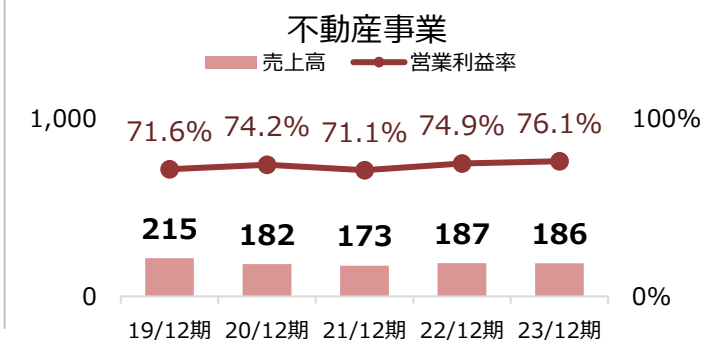
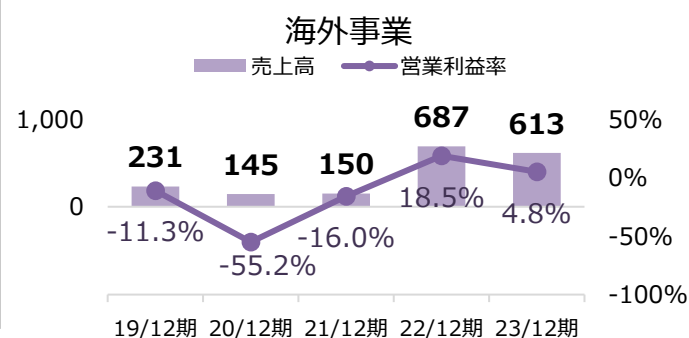
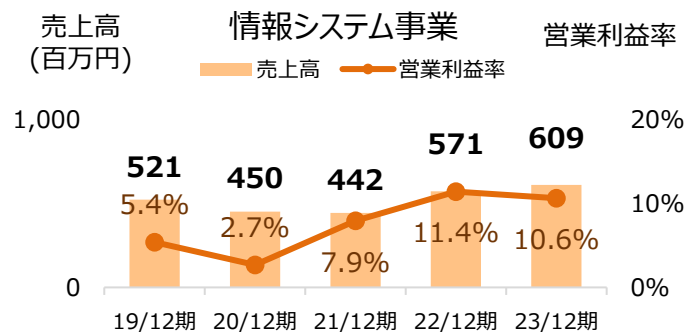
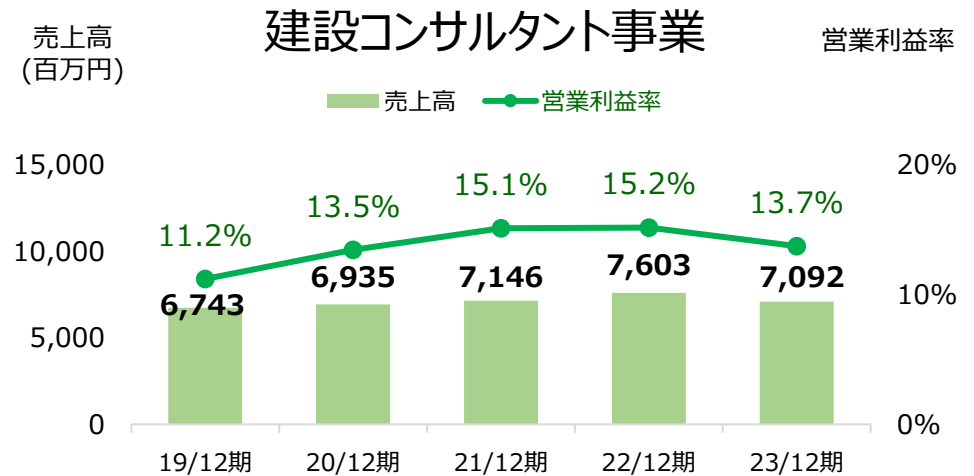
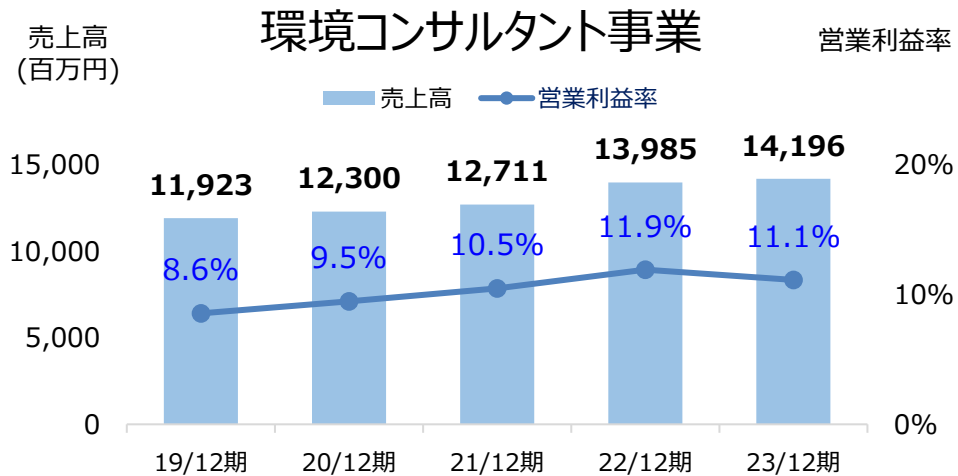
	21/12期	22/12期	23/12期
受注高	22,437	23,019	22,715
売上高	20,623	23,035	22,698
営業利益 (率)	2,547 (12.4%)	3,154 (13.7%)	2,791 (12.3%)
経常利益 (率)	2,107 (10.2%)	3,278 (14.2%)	2,991 (13.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (率)	2,083 (10.1%)	2,149 (9.3%)	1,989 (8.8%)

※22/12期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を適用しております

2-2. セグメント別売上高及び営業利益率の推移

- ◆ 環境コンサルタント事業の売上高は22/12期比1.5%増、営業利益率は同0.8ポイント減
- ◆ 建設コンサルタント事業の売上高は22/12期比6.7%減、営業利益率は同1.5ポイント減

※セグメント間取引を除く

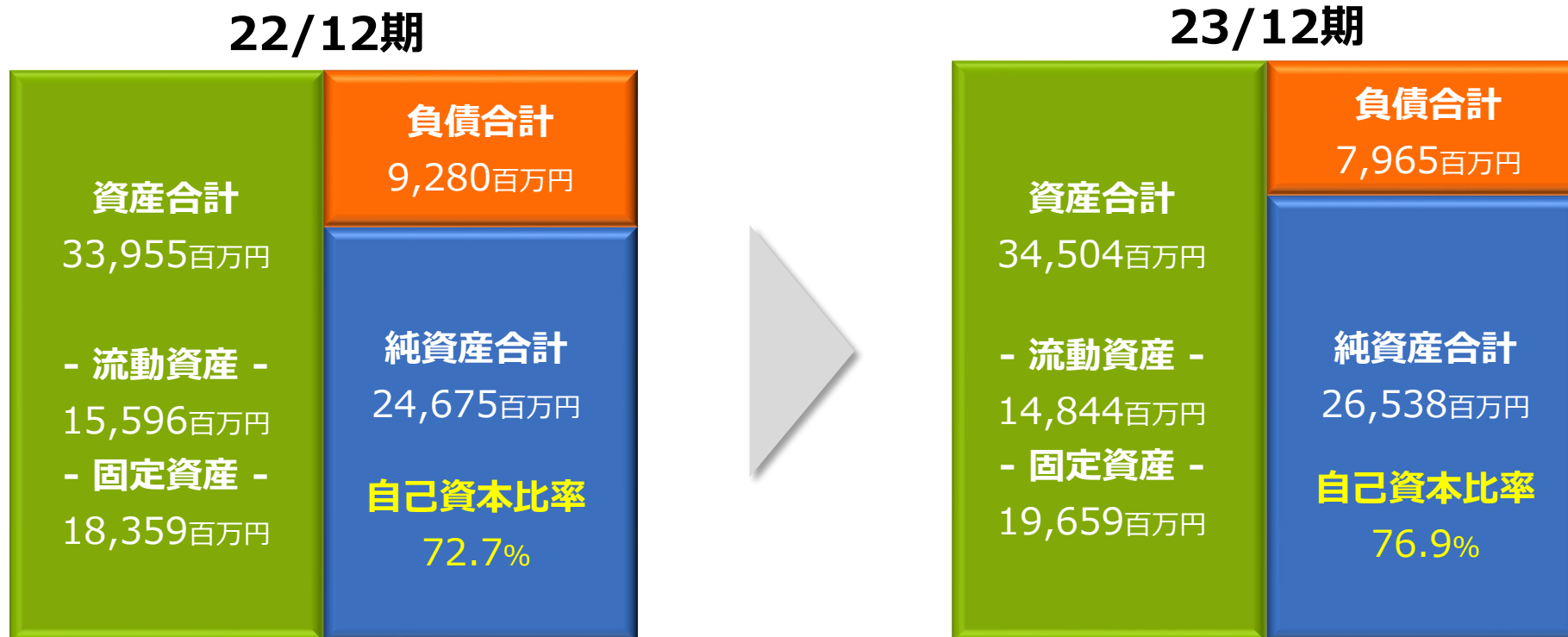


※22/12期より(株)Ides、(株)クリアテックを連結範囲に含めております

※23/12期より海外事業を独立のセグメントとしたため、22/12期以前はセグメント変更後の数値に組み替えております

2-3. 連結貸借対照表

- ◆ 流動資産は7億5千1百万円減少の148億4千4百万円
(現金及び預金の減少が主な要因)
- ◆ 固定資産は12億9千9百万円増加の196億5千9百万円
(応用生命科学研究センター及び東北支店新社屋の建設費用、調査・分析機器購入が主な増加要因)
- ◆ 自己資本比率は76.9%と4.2ポイント増加



2-4. 連結キャッシュ・フロー

- ◆ 営業活動によるキャッシュ・フローは△ 1 億 6 千万円
(売上債権及び契約資産や、法人税等の支払額増加が主な要因)
- ◆ 投資活動によるキャッシュ・フローは△ 16 億 6 千 4 百万円
(有形固定資産の取得が主な要因：応用生命科学研究センター及び東北支店の建設費用など)
- ◆ 財務活動によるキャッシュ・フローは 1 億 6 千 9 百万円
(短期借入金及び配当金の支払額の増加が主な要因)

(単位：百万円)

	22/12期	23/12期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,219	△160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,310	△1,664
財務活動によるキャッシュ・フロー	535	169
現金及び現金同等物の増減額	2,448	△1,651
現金及び現金同等物の期首残高	1,281	3,945
現金及び現金同等物の期末残高	3,945	2,293